

モジュール	インポート		エクスポート	
Modeler	CATIA V5 (OPTION)	DXF/DWG	STEP	DXF/DWG
		2D/3D IGES	STL	2D/3D IGES
		Parasolid		Parasolid
		STL		CAM-TOOL
	CATIA V3 (OF HON)	SOLIDWORKS		
Base		STEP		
		exlink *		
		CAM-TOOL **		

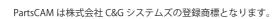
システム要件			
OS	Windows10 Pro 64bit		
	Windows10 Education 64bit		
CPU	マルチコアプロセッサ		
RAM	8GB以上		
Graphics	Open-GL 準拠(NVIDIA 系)推奨 1GB 以上		
Office	Excel 2013 以上		
Other	文字コード:UNICODE		

C&G システムズの製品間では、シームレスなデータの連携を実現。モデルデータや加工穴属性データを渡すことが可能です。

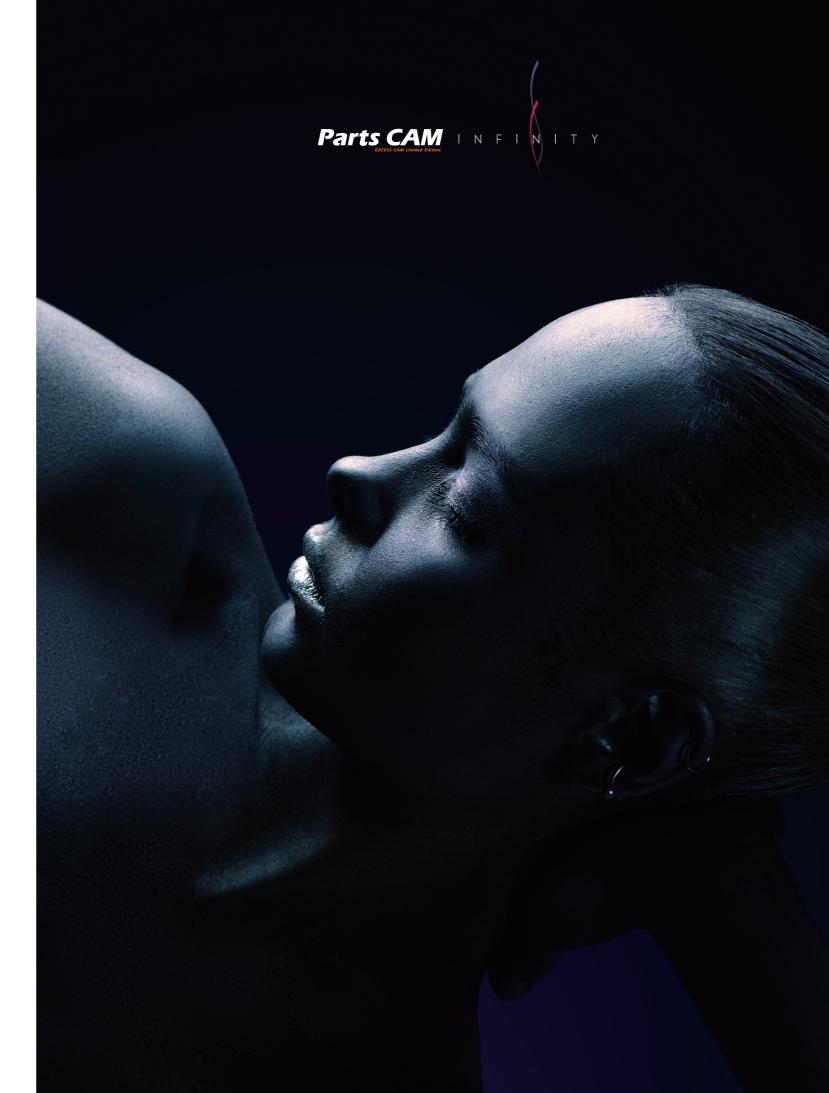
exlink \* SOLIDWORKS アドイン CAD/CAM システム「CG Series for SOLIDWORKS」から出力される属性データフォーマットです。

CAM-TOOL \*\* 金型用 CAM システム「CAM-TOOL」から出力されるデータフォーマットです。

# インフィニティソリューションズ株式会社



http://www.infinitysolutions.co.jp





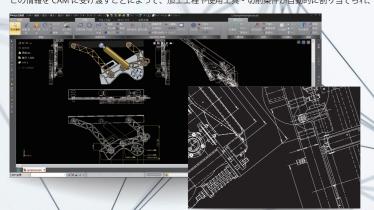
「PartsCAM INFINITY」は世界屈指の金型用 CAD/CAM システムの開発を手掛けております株式会社 C&G システムズとインフィニティソリューションズのカラボレーションにて 誕生した、部品加工用 CAD/CAM ソフトウエアです。「PartsCAM INFINITY」は部品加工用に必要な 2 次元設計、サデリングによる 3 次元設計をサポートし CAD 機能においては 操作性に優れた "EXCESS" の製図モデリング機能を搭載することで簡単かつ敏速に図面を生成することが可能です。CAM 機能においては "CAM-TOOL" の豊富な加工実績で培われた CAM エンジンを搭載することにより、高品位、高精度の切削面を実現することが出来ました。C&G システムズがこれまで培ってきたコア技術とインフィニティソリューションズが 培ってきた部品加工技術を融合させ誕生した「PartsCAM INFINITY」が部品加工分野で生産性、収益性をもたらします。

## 2 次元 CAD 機能

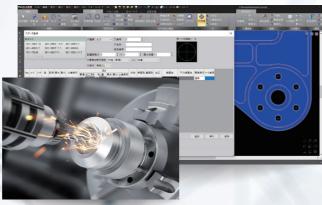


Base

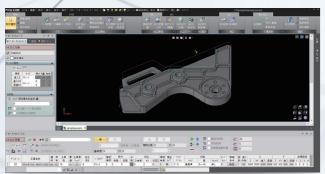
製図する為の操作性を重視した作図機能、寸法・注記は JIS 規格に特化するとともに、編集機能においても多数搭載しています。 穴あけ加工においては、作図時に加工属性を持つ穴図形を作成することで、穴の干渉チェックや穴位置リスト表記、穴断面の作成等、加工指示に必要な図面を簡単に作図することができます。 この情報をCAMに受け渡すことによって、加工工程や使用工具・切削条件が自動的に割り当てられ、面倒な加工設定を行うことなく瞬時で加工データを生成することができます。



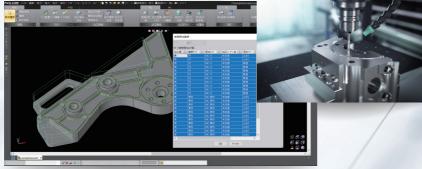
モデリングしたモデルまたはインポートしたモデル(ソリッドまたはサーフェース)を正面図・平面図・ 側面図・アイソメ図などの 2D 図形に変換します。さらには断面図・矢視図の生成も可能です。



固定サイクル、オリジナルサイクル (G01)、ヘリカルタップなど各種穴加工に対応。 多段穴を一括で加工定義が可能で、タップやザグリの下穴加工なども容易に定義できます。



CAD で 2D 図形に定義された加工コードから加工工程を自動的に割り当てします。 CAM で定義された加工工程は画面下部のリスト形式のインターフェースを使用して 前後工程を確認しながら工程順序変更・切削条件変更等、再定義することができます。 負荷を軽減することができます。 また、DXF などのインポート図面から加工データを生成する場合でも標準化された 加工パターンを割り当てることで、瞬時に加工データを生成することも可能です。



### 部位抽出(フィーチャー認識)

3D モデルを自動認識し、穴加工・ポケット加工・輪郭加工・溝加工・2.5D などの形状特性を自動認識します。 外部から 3D モデルを支給された場合でも加工部位に面色が割り当てられ、いちから作図する必要ななく加工現場での

## 3軸MC荒取り機能

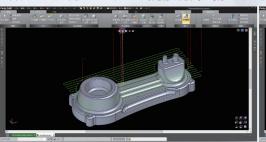


Base

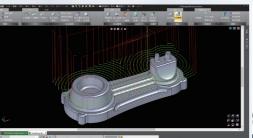
素材形状からの荒取り加工、前工程からのストックを自動認識して無駄のない荒取りパスを生成します。

負荷軽減パスや緩斜面に対するZピッチ保管パスなど、形状や使用する工具に合わせた適切な荒取り加工が行えます。

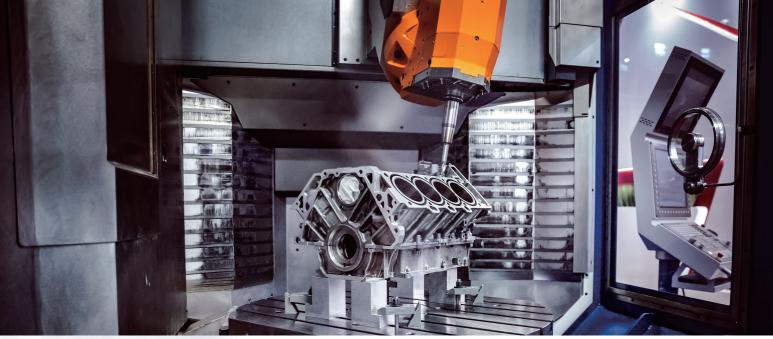
工具やホルダーの干渉チェック、パスの最適化も演算時に考慮され、CL表示&軌跡シミュレーションで加工パスを確認できるため、安全かつ効率的な加工パスを生成できます。



走査線荒取り加工







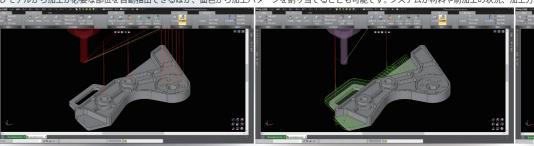
## 2 軸 · 2.5 軸 MC 加工機能



Base

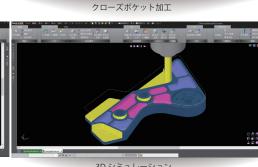
2D 図面属性との連携により、穴の種類や深さ、加工方向などの加工情報が CAM 側に継承され、最小限の操作で加工データを作成できます。

3D モデルから加工が必要な部位を自動抽出できるほか、面色から加工パターンを割り当てることも可能です。システムが材料や前加工の状況、加工方法に応じて適切な条件を割り出します。



穴あけ加工





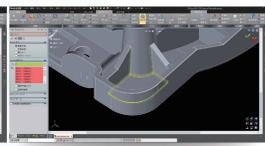


Modeler Surface

独自のハイブリッド技術により、2次元と3次元を同じ画面、同じ操作体系で作業が行えます。押し出し・回転・カットなどを基本とするソリッドモデリング機能をはじめ、 加工面を編集するために必要な多彩なサーフェス機能も搭載。違和感のない操作で思い通りにモデルを編集できる強力な機能が多く備わっています。



領域ボス加工



ソリッドモデリング



3D モデリング 3 軸 MC 仕上げ機能

⊗ |

素材形状からの荒取り加工後、ストックから取り残し部分を自動検出し、効率的な取り残しパスを作成できます。また、高精度な等高線パスにより、形状加工に求められる高品位な仕上げ面を実現します。

